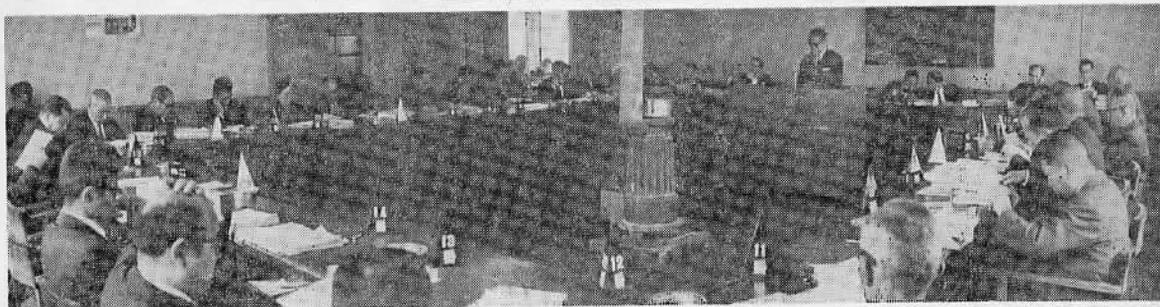


石岡市報



昭和41年度 一般会計 7億4052万2000円

予算成立 特別会計 1億5132万2000円

三月定例会市議会ひらく

昭和四十一年市議会第一回定例会は、三月十日市議場に招集され、二十四日までの十五日間にわたつてひらかれました。

この議会には、ことしの市政を方向づける昭和四十一年度各会計予算など、二十四議案および請願二件が可決されました。

四十一年度予算案を中心に

二十四議案を可決

昭和四十一年度

の石岡市の予算

七億四千五百二十二万二千円の石岡市一般会計歳入歳出予算が成立しました。

また、国民健康保険、有線放送電話事業など五つの特別会計予算一億五千百三十二万円も成立しました。

ことしの予算規模は、前年度当社予算に比べると二億八千三百三十五千円の増加を

み、伸張率は四六・四％となり、石岡市制施行以来の大きな予算で、市勢の飛躍的な伸張を示しています。

▼市職員定数条例の改正

臨時雇員の職員採用、農業共済事業の実施、学校給食施

- (3) 組合立営農研修施設の設置、管理及び運営。
- (4) 育苗圃、果実中継集荷所共販センター、幼稚育雛施設、大雛育雛施設、鶏卵集荷所、食鶏処理所、繁殖豚センター、及び豚検疫所に關する計画立案及び指導。
- (5) 関係市町村の同意を得た農業重要道路の整備計画。

設の増強などのため、市職員

の定数は三百十六名に改正されました。

▼石岡地区農業近代化施設整備組合の設立

石岡地方広域農業経済圏農業近代化施設事業の事務を、石岡市、小川町、美野里町、出島村、千代田村、八郷町、玉里村の共同で行なうため規約を定め、石岡地区農業近代化施設整備組合を設立しました。

- (1) 機械による深耕、農道の整備並びに開墾及び開墾。
- (2) 家畜ふんによる処理施設の設置及び管理。

▼課設置条例の改正

(4) ページをこらんださい)

▼農業共済損害評価会委員の任命についての同意

次の方が同議会の同意を得て任命されました。敬称略

- 金子正文、赤津光男、山内安次、小野間一男、久保田敏治、野口吉之助、押止長三、小松崎政信、長谷川裕康、長谷川清、浅野正義、菊地平次、小松崎松之。

調和のとれた都市づくりを

大和田市長 新年度の施設方針を述べる

首都圏衛星都市の早期達成を主眼に

市民福祉の増進を

三月定例市議会第一日の本会議において、大和田市長は市政運営に対する所信を明らかにするとともに、昭和四十一年度予算編成の基本方針について、首都圏衛星都市の早期達成を主眼とした開発諸計画を基本として各般の施策を積極的に実施することになり、市民福祉の増進を図つてまいりたいと、大要つぎのように述べました。

ご承知のように地方財政の現況は、わが国の経済活動の停滞により、民間設備投資および在庫投資が引き続き低水準に止まることが予想され、個人消費支出の増加、個人住宅建設の着実な増大にもかかわらず、民間需要は総じてゆるやかな上昇にとどまっています。さらに消費物価の上昇、農林漁業、中小企業等の低生産性部門の近代化の遅れ、住宅および生活環境施設の立遅れ、企業体質の悪化など、経済社会における各種の不均衡の是正は引き続き重要な問題であると言えましょう。政府はこれらの対策として景気回復策を講ずるために、四十年



施政方針を述べる大和田市長

度なかばにおいて公債政策をとり入れ、財政投融资の面から景気を刺激し、昭和四十一年度における見通しについても、国税、地方税を通じて平年度三千六百億円に達する大幅な減税と七千三百億円におよぶ建設公債の発行を軸として、公共投資の増加による有効需要の喚起拡大を図ることとしており、経済情勢の伸び悩みに対する政府の打開策とこれに附随した諸措置の実施による地方財政へのしわ寄せは更に苦しいものとなることとが予想されます。

したがって、昭和四十一年度の地方財政対策は、地方交付税の税率引上げ、臨時地方特別交付金、地方債の増額など既存財源の確保と、その拡充という基本路線を実現すべく格段の努力が払われているところでありますが、財政のよつて立つ基盤に生じた変化に即応しながら、健全均衡財政を堅持して、経済基盤や生活基盤にかかる諸施策の充実という住民の要請に応えることとはなかなか難しいことと言わざるを得ません。

来年度に講ぜられようとする諸措置は、その措置そのものに厳しい財政運営を前提とするものを含んでおります。したがってまた、その運営に当たってはこれらの措置、制度改正の背景やその意図するところを十分承知し、理解の上で立つて予算編成の指針といたしたものであります。

経費の重点化、効率化を図つて社会開発を推進

昭和四十一年度の市財政は国と同一の基調に立脚し、経費の重点化、効率化を図ることにより健全均衡財政を堅持しつつ社会開発を推進し、行政水準の一層の向上を図ることを目途として措置される関係法令に基づいて

(一) 市税負担の軽減合理化を推進しつつ、行政水準の引上げを図るため自主財源を充実する。

(二) 国、県への依存財源については、可能なかぎり地方財政計画等の動向によつてそのは握に努力する。

(三) 経済の安定成長と均衡ある発展を達成するために、公共投資の飛躍的増大をはかり、公共事業の円滑な消化を期するため、市債を大幅に増額することを骨子としたものであります。

首都圏衛星都市の実現が、市に与えられた最も大きな課題であることは今更申すまでもありません。これが早期実現を図つて市将来の発展に進むべき方向を明らかにし、調和のとれた都市づくりをすることにより大石岡市建設に向つて邁進する所存であります

消費的経費を節減して事業費へ

しかしながら、本市のように一般財源に乏しい団体におきましては、前にも申しました通り、国、県支出金および起債等に財源を依存しなければならぬ現状であります。したがって、公共投資に関する事業を大幅に取り入れはいたしましたが、市民各位の要望を全面的に満すというところは、到底不可能と言わな

ればなりません。かかる意味において、これが事業の選択に当つては、効果的な事業であるよう、かつ、多角的にその内容を十分検討いたしたものであります。

財政需要は年々増加し、財源難の叫ばれる現状に対応して、消費的経費については極力節減を図ることとし、市民福祉の向上を実現するために必要やむを得ざる経費を効率的に充当し、かつ、均衡を失

しないように十分なる配慮を計画の動向を見きわめながら算定いたしました。総額一億五千百万円となり、前年度に比べて八千二百九十万円の増であり、比率にして一二・七％であります。

市債については、地方財政計画の動向を見きわめながら算定いたしました。総額一億五千百万円となり、前年度に比べて八千二百九十万円の増であり、比率にして一二・七％であります。

使用料などでありませう。市債については、地方財政計画の動向を見きわめながら算定いたしました。総額一億五千百万円となり、前年度に比べて八千二百九十万円の増であり、比率にして一二・七％であります。

歳出予算については、人件費など義務的経費の増加などにより、財政需用の増加は、はなはだしいものがあります。一方財源の伸びは前示したとおり鈍化するという悪条件の中においての予算編成は、はなはだ困難なものがあつましたが、年間需用を満すべく努力をいたし、人件費のうち一般職の給与については辛うじて給与改訂後の見込みを計上することができました。

市民会館、駅前拡張など決まる

41年度予算の概要

〔一般会計について〕

一般会計予算総額は、七億四千五百二十二千円となり、四十年年度の当初予算にくらべると二億三千四百四十九万五千円の増加となります。これを比率でみますと四六・三％の伸びを示し、前年度における伸び率三九・七％を大きく上廻り、地方財政計画の伸長率一四・五％に対しても遙かに上廻る結果となりました。

これは、国、県支出金、起債等を財源とする建設事業を多く取り入れた理由によるものであります。

市税総額は、二億六万三千円となり、前年度当初予算にくらべると二千六百七十七万六千円の増であり、比率にして一五・五％の伸びを示しましたが、前年度当初予算における伸び率一七・一％にくらべると一・六％下廻り、市税の伸長率は年々鈍化していることを示します。

二、地方交付税 地方公付税については、国税の大幅減税に伴つて税率の改正、基準財政需要額並びに基準財政収入額の算定方法等が改正される模様であるが、多くの伸びは期待できないので、前年度の実績に基づき、地方財政計画における若干の伸びを勘案して計上した次第であります。

三、繰越金 繰越金については、前年度の事業繰延による持越財源のほか、四十年年度の現況を勘案

的に充当し、かつ、均衡を失しないように十分なる配慮を計画の動向を見きわめながら算定いたしました。総額一億五千百万円となり、前年度に比べて八千二百九十万円の増であり、比率にして一二・七％であります。

歳入予算

一、市税

市税は、現行法によることとし、前年度の実績を基として現下の経済状態の動向等を考慮の上算定いたしました。

市税総額は、二億六万三千円となり、前年度当初予算にくらべると二千六百七十七万六千円の増であり、比率にして一五・五％の伸びを示しましたが、前年度当初予算における伸び率一七・一％にくらべると一・六％下廻り、市税の伸長率は年々鈍化していることを示します。

昭和41年度予算

一般会計

歳入(単位千円)

款別	金額	構成比
1. 市税	200,063	27.0
2. 地方交付税	100,000	13.5
3. 分担金及び負担金	4,790	0.7
4. 使用料及び手数料	10,677	1.4
5. 国庫支出金	147,832	20.0
6. 県支出金	12,221	1.7
7. 財産収入	80,569	10.9
8. 寄附金	982	0.1
9. 繰越金	3	—
10. 繰入金	15,000	2.0
11. 諸収入	17,385	2.3
12. 市債	151,000	20.4
歳入合計	740,522	100.0

歳出	金額	構成比
1. 議会費	15,170	2.0
2. 総務費	144,491	19.5
3. 民生費	78,943	10.7
4. 衛生費	25,032	3.4
5. 労働費	2,267	0.3
6. 農林業費	19,634	2.6
7. 商工業費	5,076	0.7
8. 土木防費	258,203	34.9
9. 消費教育費	25,198	3.4
10. 教育費	145,051	19.6
11. 災害復旧費	2	—
12. 公債償還費	18,455	2.5
13. 公営事業費	3,000	0.4
歳出合計	740,522	100.0

特別会計	金額	構成比
有線放送事業	5,198	
授産施設	8,055	
国民健康保険	113,227	
と畜場	2,125	
農業共済事業	22,717	

六、財産収入 財産収入については、前年度に比べて一四九・三％と大きく増加しましたが、その主なる原因は、旧柔剣道場跡売却代三千七百五十万円を計上したためであります。

七、その他 その他の収入については、前年度の実績を基にして、適切な見積りによつたものであり、その増加の主なるものは市営住宅建設に伴う使用料および保育所関係の分担金、

市市民会館建設 六〇、九〇〇千円

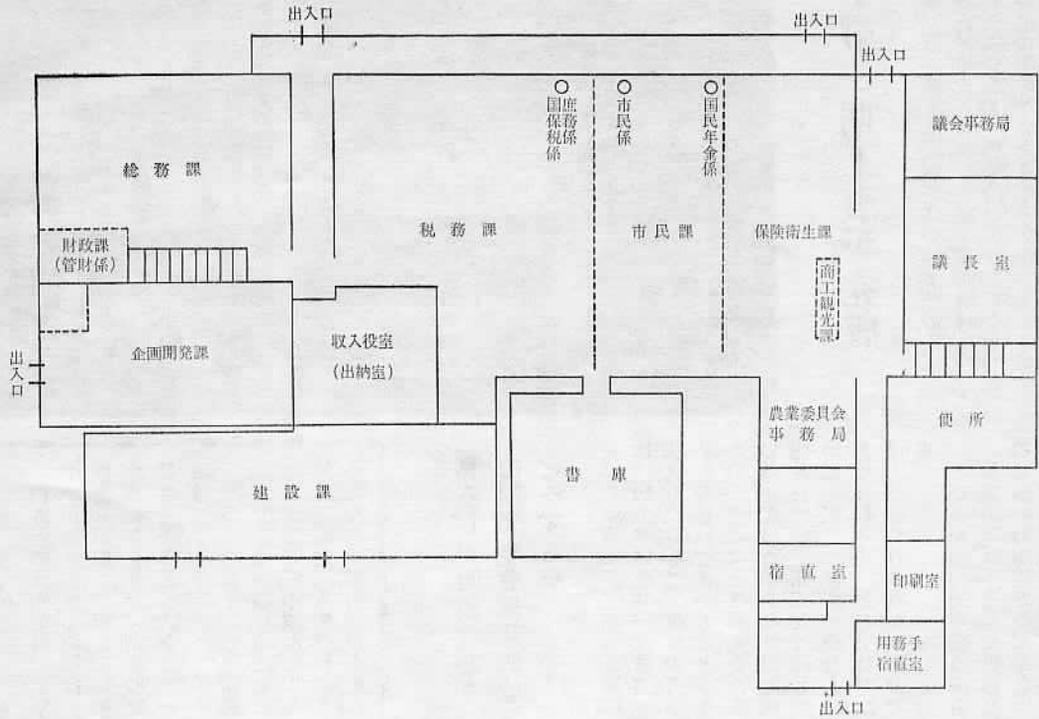
鉄筋コンクリート三階建 九六九坪、三か年継続事業 保育所建設 五、八五〇千円

石岡線、府中橋の改築、下館石岡線の道路改良並びに舗装石岡笠間線の道路改良および

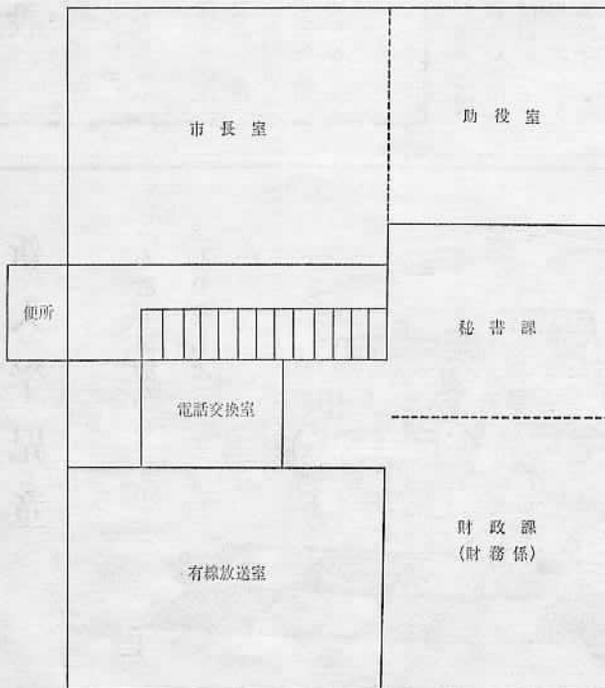
高浜玉里間の舗装が内定しておりますが、その分担金などの未確定経費については、今後の補正で措置したいと考えております。

市役所案内図

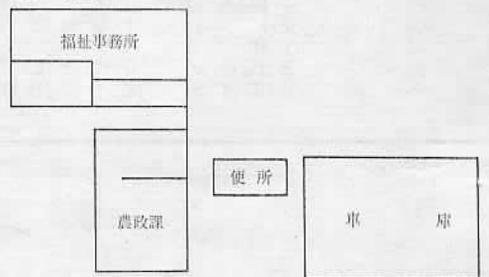
本庁舎



本庁舎2階



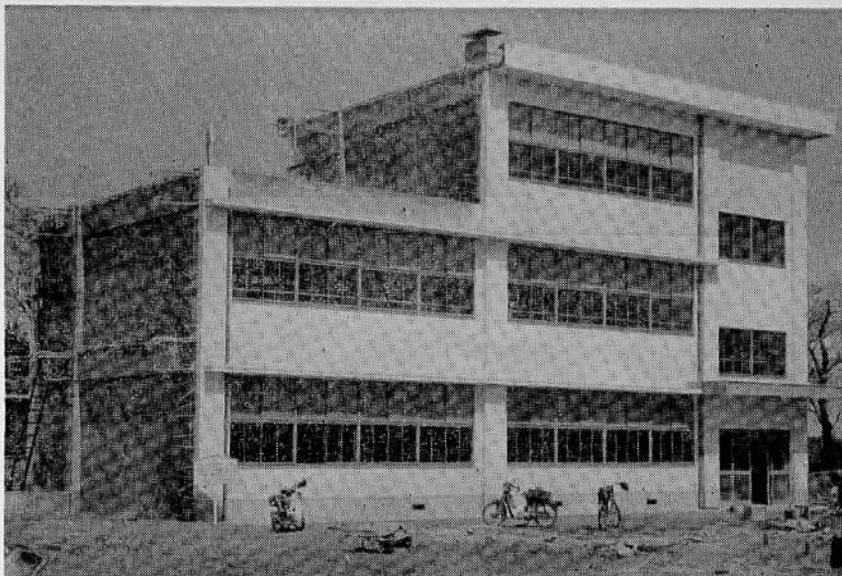
分室



三村小第一期工事が完成

三村小学校の第一期改築工事が、このほど完成しました。鉄筋三階建て普通教室五室、延面積四八六平方メートルで総工費は一千五百五十万円です。

なお、この建設事業費の一部は、簡易生命保険積立金の還元融資によるものです。



「市民の声」らん新設

皆さんの支持を得、よりよい市としてゆくには、皆さんの願い、皆さんの求めることを知り、市政に反映させることも大事と申し上げます。

そうしたことから「市民の声」らんを設けることになりました。市政に対する意見、要望、苦情、わたしたちの日常生活のうえに

起こる不便、不足、なんでもけつこうです。どしどしお寄せくださるようお願いいたします。

あてなは「市役所内総務課文書広報係」なお、住所氏名、年令、職業を明記してください。紙上匿名を希望される方はそのむねを記入してください。

暮らしが困難なとき の国民年金保険料は どうするか

どの家庭でも、ある時期には、病人がいたり、世帯主が失業したりして、毎日の暮らしが苦しいときがあるというもの。そんなとき税金やいろいろな料金を納めなさいと催促されたら、立てなくともい腹も立つてきて、集金人にあたり散らす。その気持ちはほんとにやりきれないものです。

ところが、国民年金の掛金（保険料）は、そんな野暮なことはないからご安心のほどを。

国民年金には、保険料の

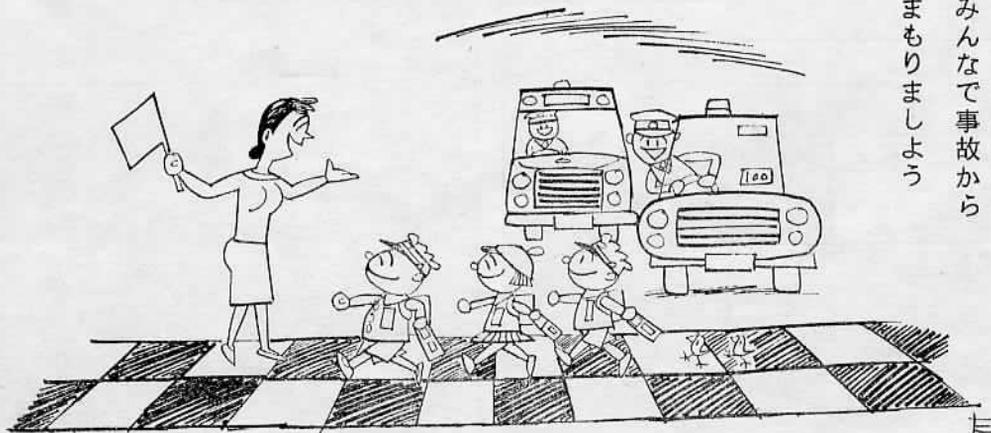
「免除」という制度がある。

簡単にいえば（暮らしが困難な間は、保険料は掛けなくてもよろしい。暮らしがらくらく。になつたら掛けなさい。らく。になつてから、もしその気があるなら「免除」を受けた期間の分も、逆のほつて掛けても結構ですよ。というのです。なんと、スイもアマイもかみわけた苦勞人ならではの制度ではありませんか。けれど、ただ自分でばかり承知していてもダメ。必ず市役所の国民年金係に相談することが「免除」を受けるキメテである。

ついでに、ひとこと。免除を受けても年金はもらえる。滞納しては、年金はもらえない。

新入学児童

みんなで事故から
まもりましよう



市民課の窓口から

ハンコの話



印鑑証明書の需要度が増加するにつれて、とかく実印に對する考え方が、安易なものになり勝ちな傾向を見受けま

請負に、その利用度は広範囲であり、扱ひ方のいかんでは思ひもかけぬ大事件に發展する可能性を含んでいます。

また、印鑑証明書を受け取られる際でも、委任状の添付があれば、代理人に対して交付を行なっていますが、この

場合も、余程の事情がない限り、必要の都度、本人が直接に受け取るように配慮を、お願いしたいものです。

確定申告が間違っていたら

確定申告に申告もれがあつたときは、修正確定申告を確定申告を提出したあとで申告もれの所得や、還付税金が過大であつたことなどに気づいたときは、前に提出した確定申告を修正するために修正確定申告書を提出すればよいことになっています。

修正申告をする場合は、過少申告加算税など余分な税金を払わなくてはなりません。

税金の還付を受けたことなどに気がついたときは、確定申告書の提出期限後二か月以内

四月一日発令
市役所人事異動
▽財政課長兼秘書課長 吉川定雄(秘書課長)▽保険衛生課長 片岡謙吉(保険課長)

男声合唱団が 市の文化活動に一役

かつて茨城の合唱界に名声を馳せた石岡田園男声合唱団は、昭和二十五年に結成されて三・四年活動を続けていたがメンバーの多くが他都県に流出して活動が停止状態であつたが、昨年の四月文化サークルの乏しい当市に成人のための合唱音楽をたのしみ雰囲気は是非必要であるということ

石岡田園男声合唱団は、合唱音楽に興味を持つ男性を以つて組織し、年令、職業的に幅の広い層から同好者を募り合唱音楽を通じて、人間の文化発展に寄与すべく活動することを目的としています。

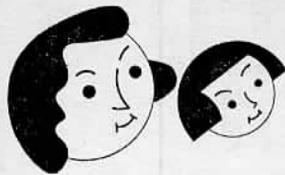
石岡田園男声合唱団

石岡田園男声合唱団は、合唱音楽に興味を持つ男性を以つて組織し、年令、職業的に幅の広い層から同好者を募り合唱音楽を通じて、人間の文化発展に寄与すべく活動することを目的としています。

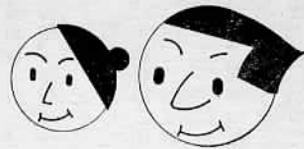
責任者の山口進氏は次のように語っている。

-----家族そろって楽しい一日を過しましょう-----

毎 月
第 3 日 曜 日



家庭の日



《 第 5 回 歩 く 運 動 (市民ハイキング) 》

- 1. と き 5月15日 午前8時～午後1時まで (雨天中止)
- 2. あつまるところ 石岡市公民館前広場
- 3. あるくコース 公民館前～志筑～閑居山〔帰りはバス利用(無料)〕

健康で明るい家庭をつくり楽しい市民生活をおくるために、毎月第3日曜日に「歌いながら歩く運動」を実施いたしております。誰れでも自由に参加できる運動ですからお気軽にご参加下さい。

百日咳ジフテリア予防接種日程

- 接種年令 第1期 昭和40年7月1日～12月31日迄出生の者
- 第2期 昭和39年1月1日～6月30日迄出生の者

地区名	場 所	実 施 月 日	
		第 2 回	第 3 回
石 岡	石岡公民館	4月19日 9.30～3時	5月12日 9.30～3時
閑 川	閑川公民館	4月20日 9.30～11時	5月13日 9.30～11時
高 浜	高浜公民館	4月20日 1.00～3時	5月13日 1.00～3時
三 村	三村公民館	4月21日 9.30～11時	5月14日 9.30～11時

住宅資金の貸付案内

住宅金融公庫

住宅金融公庫では農業、林業又は漁業に従事する方で自ら居住するために住宅を必要とする方を対象とした農山漁村住宅建設資金と一般の方を対象とした住宅改良資金の貸付けを行なっています。

借り受け希望の方は期日までに申し込んで下さい。

申込受付期間

4月1日～5月10日

申込受付機関

住宅金融公庫の業務取扱金融機関

詳細については申込受付機関にお問合せ下さい。

人事明暗

二月分
出生 四八人
死亡 一七人

小川 大谷 兵崎 田島 貝地 富田 守田 金丸 大小路 仲の内 泉 宿沢 岩瀬 岡野 野村 大岡 友水 古賀 齊藤 迫水 高野
 白坂 海老沢 田村 磯部 白井 戸祭 矢口 荒井 藤田 田辺 大山 今泉 長谷川 野口 嶋田 吉田 岡野 宿沢 岩瀬 岡野 野村 大岡 友水 古賀 齊藤 迫水 高野
 千束 政男 朝喜 行二 定親 清介 孝一 喜一 林吉 清一 誠 文夫 一雄 勝 忠敬 英寿 英 義男 慶弘 三郎 英昭 貞男
 智一 幸 恭 香代 佳 敦 律 文 多 光 登 裕 良 英 由 之 一 静 新 香 浩 英 基 慶 明 恵 里
 美幸 江子 明子 士子 香子 雄子 二子 哉子 由美子 利子 徳子 枝子 苗子 史子 明子 幸子 秀子 美子 美子
 三村 東大橋 高浜 正上 小川 田島 守田 国分 若松 守木 井関 石川 三村 東大橋 満谷 豊谷 村上 大砂 うば福 正内 東の辻
 菅谷 瀧田 富田 小松崎 山岡 原和 鈴小 井坂 武田 笹子 佐藤 飯島 皆川 井関 磯山 石川 三村 東大橋 満谷 豊谷 村上 大砂 朝生 石塚 加藤 正内 東の辻
 註連之助 はなを 長太郎 忠三 義治 定雄 小はる 源太郎 世一郎 ちよ子 藤助 伊とく 健陽 清二 孝雄 進 厚 欽 博 小松崎 大敷 眞順 岡野 庄二 久保田 昭治 登二 石塚 加藤 正内 東の辻
 飯塚 讓 久保田 孝司 福田 巳喜男 石毛 祥 石毛 順 飯塚 讓 久保田 孝司 福田 巳喜男 石毛 祥 石毛 順